

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301010100		事業の種類	3		
年度	25	事務事業名	生涯教育企画調整事業		予算事業名	社会教育事業		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行		担当者名	岡部 一成
取組み事項		生涯にわたって学べる体制を整備する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		社会教育法第15条及び第18条、生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	職員、関係課、文化団体、社会教育団体等						
	意図(どのような状態にしたいのか)	重複事業とならないように日程・内容調整を図り、効果的かつ効果的な生涯教育事業を推進する。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国・県事業や市及び関係団体等、社会教育事業の企画・調整を行う					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	社会教育委員会	回数	1	1	1	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	315,384	306,936	97	317,330	103	324,189	102	
	事業費	1,956,880	2,037,020	104	1,964,860	96	1,999,000	102	
	合計	2,272,264	2,343,956	103	2,282,190	97	2,323,189	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,272,264	2,343,956	103	2,282,190	97	2,323,189	102	
	合計	2,272,264	2,343,956	103	2,282,190	97	2,323,189	102	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		社会教育委員会							
指標説明(式)		実施回数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		公民館運営審議会開催回数							
指標説明(式)		回数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	重複事業による無駄・無理を排除し、効率的な事業を展開している	4
	市民サービス	社会教育委員会を開催し、委員の意見を反映させた施策を実施している	
効率性	執行体制の効率性	公民館運営審議会と統合し、効率的な運営を行っている	5
	コストの節減	公民館運営審議会との統合により、会議開催が減となっている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	5

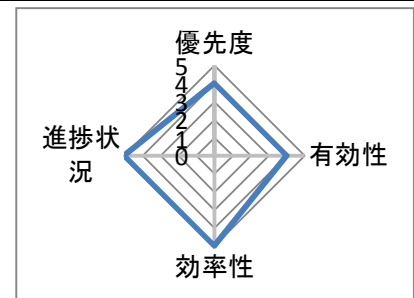
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	公民館運営協議会と重複する内容が見られるため統合した。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	社会教育委員会との連携を図る



配点	25
総合評価	22

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301010200	事業の種類	4
年度	25	事務事業名	相生っ子学び塾事業	予算事業名	相生っ子学び塾事業 優先度 4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角隆行
取組み事項		生涯にわたって学べる体制を整備する		担当者名	平野慎司
実施計画事業名		実施計画への記載		主要事業の指定	有
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	市内小学校5, 6年生及び保護者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	将来を担う子どもたちに生きる力を付けさせる			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		地域のボランティアの参加により、家庭の経済的負担なしで希望者が参加でき、対象を5, 6年生とした国語・算数、英語の講座を開設する。				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	開設日数(国・算)	回			201	200
	開設日数(英)	回			26	26

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.026	-	0.027	104
	参事以下職員			-	1.080	-	0.780	72
	臨時職員			-	0.040	-	0.252	630
支出内訳	人件費			-	8,716,930	-	7,225,173	83
	事業費			-	3,954,398	-	5,506,000	139
	合計			-	12,671,328	-	12,731,173	100
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-	333,000	-
	市債			-		-		-
	その他			-	116,000	-	160,000	138
	一般財源			-	12,555,328	-	12,238,173	97
合計			-	12,671,328	-	12,731,173	100	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		児童のべ登録数							
指標説明(式)		(国語・算数登録)+(英語登録)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人数	目標			-	250	-	200	80.0	
	実績			-	209	-			
指標名2		講座延開設回数							
指標説明(式)		(国語・算数延開設)+(英語延開設)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
数	目標			-	237	-	226	95.4	
	実績			-	227	-			

【効率性】

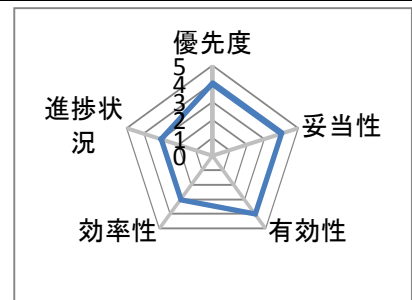
指標名1		児童一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷児童のべ登録数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-	53791	-	63655	118.3	
	実績			-	60628	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	期待する目標	家庭の経済的負担なしで希望者が参加でき、希望者に勉強できる機会を提供できた	4
	成果の向上	定期的な講師の打合せにより、有効な授業形態を作り上げていく体制となった。	
効率性	執行体制の効率性	効果を得るためには学校との連携を拡大していく必要がある	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	初年度の課題抽出はできた	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	関係部署、学校の連携が不可欠である



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	各教室ごとにリーダーを設置し、学校とのパイプ役を担うことで、効果のある塾運営をしていく

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020200	事業の種類	3		
年度	25	事務事業名	公民館管理事業	予算事業名	公民館管理事業	優先度	4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	岡部 一成
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		公民館環境整備事業 公民館維持管理事業		相生公民館耐震工事			
根拠法規及び関連法規		社会教育法第5条					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	公民館施設運営					
	意図(どのような状態にしたいのか)	利用者のために公民館の維持管理をするとともに、公民館の運営について審議することで、各活動が行える状態にする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育施設として管理運営を行う					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	施設	個所	5	5	5	5	
	公民館運営審議会	回数	0	0	0	0	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.260	0.260	100	0.260	100	0.200	77	
	臨時職員	0.372	0.000	0	1.136	-	1.216	107	
支出内訳	人件費	3,241,168	2,315,176	71	5,088,926	220	5,003,221	98	
	事業費	12,267,058	11,699,234	95	14,594,923	125	20,986,000	144	
	合計	15,508,226	14,014,410	90	19,683,849	140	25,989,221	132	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	2,598,000	2,321,950	89	2,283,850	98	2,249,000	98	
	一般財源	12,910,226	11,692,460	91	17,399,999	149	23,740,221	136	
合計	15,508,226	14,014,410	90	19,683,849	140	25,989,221	132		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		施設利用者数							
指標説明(式)		年間利用者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	62000	57000	91.9	57000	100.0	57000	100.0	
	実績	57390	57340	99.9	55263	96.4			
指標名2		公民館運営審議会開催回数							
指標説明(式)		回数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			

【効率性】

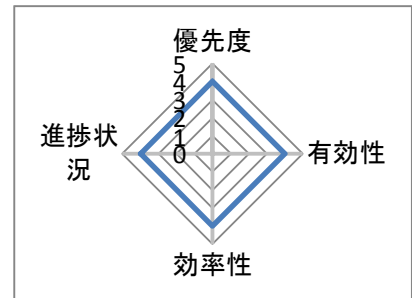
指標名1		1館当たりの維持管理経費							
指標説明(式)		年間維持管理経費÷施設数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	4321400	3490000	80.8	4200800	120.4	4197200	99.9	
	実績	2453411	2339846	95.4	2918984	124.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	施設の維持管理に努め、より施設の利便性を高め利用拡大に努めた	4
	組織運営・適正管理	公民館運営協議会設置公民館については、地域からの意見等を反映させている	
効率性	コストの節減	光熱水費等節約に努めている	4
	執行体制の効率性	公民館運営協議会設置公民館については、地域からの意見等を反映させている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	公民館利用者に対し、受益者負担相当額を使用料として徴収する。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	受益者負担の観点から、サークル同好会の利用を有料化し、歳入確保に努めているが、年々老朽化による維持管理費の増大が課題である。

配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020300		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	公民館活動事業		予算事業名	公民館活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	岡部 一成	
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		社会教育法第5条						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	施設を利用する市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	社会環境の変化に対応した学習ができる場、同じ目的をもった自主グループの活動の場の提供、地域の生涯学習、コミュニティ活動の場とする						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育施設として様々な事業を展開し、市民の生涯学習を支援する					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	定期講座	回数	574	620	625	630	
	定期講座受講者	人数	8610	9514	9883	9900	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.020	100	
	臨時職員	3.716	3.400	91	3.400	-	3.420	101	
支出内訳	人件費	9,194,736	8,631,018	94	8,770,470	1,901	9,127,149	104	
	事業費	16,141,208	14,668,684	91	14,274,411	97	14,952,000	105	
	合計	25,335,944	23,299,702	92	23,044,881	152	24,079,149	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	25,335,944	23,299,702	92	23,044,881	152	24,079,149	104	
合計	25,335,944	23,299,702	92	23,044,881	152	24,079,149	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		定期講座参加者数							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	9600	8600	89.6	9600	111.6	9900	103.1	
	実績	8610	9514	110.5	9883	103.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

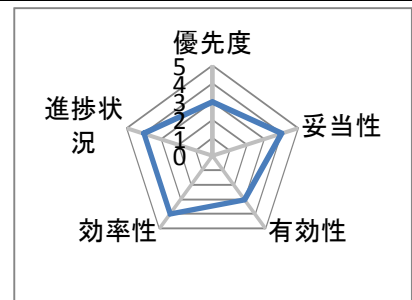
指標名1		参加者一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2502	1814	72.5	1587	87.5	2432	153.2	
	実績	2942	1590	54.0	2331	146.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	社会教育施設として幅広い講座を開催し、市民の生涯学習の支援を行った	3
	市民サービス	住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を積極的に開催する	
効率性	コストの節減	講師謝礼等、近隣自治体との調整を図っている	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	主催事業の参加者数増に努める



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	公民館等ホームページ等、広報の充実を図る

配点	32.5
総合評価	23



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020400		事業の種類	3	
年度	25	事務事業名	多目的研修センター管理事業		予算事業名	多目的研修センター管理事業 優先度	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	岡部 一成
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		若狭野多目的研修センター環境整備事業					
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	多目的研修センター施設運営					
	意図(どのような状態にしたいのか)	利用者のために多目的研修センターの維持管理をする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育類似施設として管理運営を行う					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	施設	施設	1	1	1	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.052	0.052	100	0.052	100	0.040	77	
	臨時職員	0.743	0.000	0	0.220	-	0.239	109	
支出内訳	人件費	2,469,745	708,584	29	1,254,074	177	1,249,382	100	
	事業費	2,636,136	2,253,308	85	2,337,084	104	3,925,000	168	
	合計	5,105,881	2,961,892	58	3,591,158	121	5,174,382	144	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	333,300	312,400	94	273,800	88	282,000	103	
	一般財源	4,772,581	2,649,492	56	3,317,358	125	4,892,382	147	
合計	5,105,881	2,961,892	58	3,591,158	121	5,174,382	144		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		施設利用者数							
指標説明(式)		年間利用者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	11000	11000	100.0	11000	100.0	10000	90.9	
	実績	10243	10064	98.3	8118	80.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

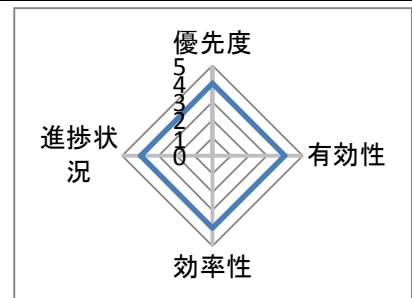
指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		事業費+人件費							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標		3646540	-	3661190	100.4	5174382	141.3	
	実績	5105881	2961892	58.0	3591158	121.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	施設の維持管理に努め、より施設の利便性を高め利用拡大に努めた	4
	組織運営・適正管理	公民館と同様の取り扱いとしている	
効率性	コストの節減	光熱水費等節約に努めている	4
	執行体制の効率性	公民館と同様の取り扱いとしている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	多目的研修センター利用者に対して受益者負担相当額を使用料として徴収する



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	受益者負担の観点から、サークル同好会の利用を有料化し、歳入確保に努めているが、年々老朽化による維持管理費の増大が課題である

配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020500		事業の種類	4	
年度	25	事務事業名	多目的研修センター活動事業		予算事業名	多目的研修センター活動事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	岡部 一成
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	施設を利用する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	社会環境の変化に対応した学習ができる場、同じ目的をもった自主グループの活動の場の提供、地域の生涯学習、コミュニティ活動の場とする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育類似施設として様々な事業を展開し、市民の生涯学習を支援する					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	定期講座	回数	110	110	116	120	
	定期講座受講者	人数	1313	1358	1501	1500	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.004	0.004	100	0.004	100	0.004	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.780	-	0.684	88	
支出内訳	人件費	346,964	337,832	97	2,252,058	667	2,084,781	93	
	事業費	2,778,457	2,761,580	99	2,709,912	98	2,781,000	103	
	合計	3,125,421	3,099,412	99	4,961,970	160	4,865,781	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,125,421	3,099,412	99	4,961,970	160	4,865,781	98	
合計	3,125,421	3,099,412	99	4,961,970	160	4,865,781	98		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		定期講座参加者数							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	1300	1350	103.8	1400	103.7	1500	107.1	
	実績	1313	1358	103.4	1501	110.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

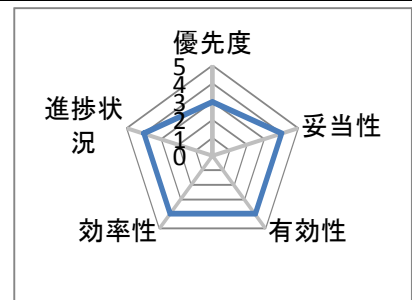
指標名1		参加者一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標		2339	-	2205	94.3	3244	147.1	
	実績	2380	2282	95.9	3306	144.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	社会教育施設として幅広い講座を開催し、市民の生涯学習の支援を行った	4
	市民サービス	住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を積極的に開催する	
効率性	コストの節減	講師謝礼等、近隣自治体との調整を図っている	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	主催事業の参加者数の増加に努める



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	ホームページ等、広報の充実を図る

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020600		事業の種類	3	
年度	25	事務事業名	図書館管理運営事業	予算事業名	図書館運営管理事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	桑本 健一
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		図書館管理システム更新		図書館維持修繕工事			
根拠法規及び関連法規		社会教育法、図書館法、相生市立図書館条例・同条例施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の社会教育と文化の発展を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		図書館への関心を高め、読書への理解を深めるとともに、館の適切な管理運営を行う				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	貸出利用者数	人	38515	21526	36667	37000
	会議室等利用者数	人	1782	1077	1903	1900
	蔵書冊数	冊	124454	124501	126085	126000
	登録者数	人	13932	14275	14840	14900

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	1.321	1.736	131	1.776	102	1.776	100	
	臨時職員	0.428	0.000	0	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	11,749,195	13,715,800	117	13,969,442	102	14,587,245	104	
	事業費	84,194,362	113,602,186	135	34,491,792	30	35,780,000	104	
	合計	95,943,557	46,444,886	48	48,461,234	104	50,367,245	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	1,066,000		0		-		-	
	一般財源	94,877,557	46,444,886	49	48,461,234	104	50,367,245	104	
合計	95,943,557	46,444,886	48	48,461,234	104	50,367,245	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		住民一人当りの蔵書冊数							
指標説明(式)		蔵書冊数÷人口							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		一日当りの利用者数							
指標説明(式)		(貸出利用者数+会議室等利用者数)÷開館日数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人	目標	140	140	100.0	140	100.0	140	100.0	
	実績	138	82	59.4	135	164.6			

【効率性】

指標名1		利用者一人当たりの開館コスト							
指標説明(式)		図書館管理運営事業費÷(貸出利用者数+会議室等利用者数)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1100	1720	156.4	1300	75.6	500	38.5	
	実績	2089	2054	98.3	894	43.5			
指標名2		人口に占める登録者率							
指標説明(式)		登録者数÷人口×100							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	62	46	74.2	45	97.8	49	108.9	
	実績	45	45	100.0	48	106.7			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ホームページ等により、祝日開館、開館時間延長が市民に浸透してきた。	5
	組織運営・適正管理	図書館一部業務委託を実施し、コストの低減化を図りながら、サービスが向上した。	
効率性	コストの節減	図書館一部業務委託により、人件費減を継続した。	4
	手段の最適性	図書館一部業務委託業者と定期的に打合せ等を行い、利用者サービスの向上に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

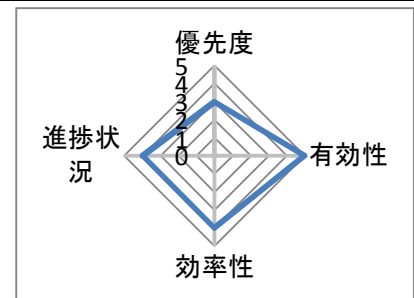
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	民間ノウハウの導入により、利用者の利便性が図られていることから利用者数の増加を目指す。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	図書館一部業務委託業者選定にあたり、さらなる市民サービスの向上を図る。



配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020700		事業の種類	4	
年度	25	事務事業名	図書館活動事業		予算事業名	図書館活動事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行		担当者名 桑本 健一
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		社会教育法、図書館法、市図書館条例・同条例施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の教育と文化の発展を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		図書資料の充実、適正管理による利用者への読書活動啓発を行う					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	図書購入冊数	冊	4684	5225	4598	4650	
	図書貸出冊数	冊	179402	96434	169627	170000	
	15歳以下の貸出冊数	冊	28309	14604	27260	28000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.584	0.925	158	0.915	99	0.915	100	
	臨時職員	0.100	0.000	0	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	5,160,764	7,451,636	144	7,350,935	99	7,672,554	104	
	事業費	272,320	9,330,687	3,426	9,324,060	100	9,370,000	100	
	合計	5,433,084	16,782,323	309	16,674,995	99	17,042,554	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-	1,024,000	-	1,000,000	98	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,433,084	16,782,323	309	15,650,995	93	16,042,554	103	
合計	5,433,084	16,782,323	309	16,674,995	99	17,042,554	102		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		年間貸出冊数に占める児童書(文学・絵本)年間貸出冊数率							
指標説明(式)		$(\text{年間児童書(文学・絵本)貸出冊数} \div \text{年間貸出冊数}) \times 100$							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	23	22	95.7	21	95.5	22	104.8	
	実績	21	20	95.2	22	110.0			
指標名2		有効登録者一人当たりの年間貸出冊数							
指標説明(式)		$\text{年間貸出冊数} \div \text{有効登録者数}$							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	13	6	46.2	12	200.0	12	100.0	
	実績	13	8	61.5	11	137.5			

【効率性】

指標名1		一日当たりの貸出冊数							
指標説明(式)		貸出冊数÷開館日数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	630	300	47.6	600	200.0	600	100.0	
	実績	614	352	57.3	595	169.0			

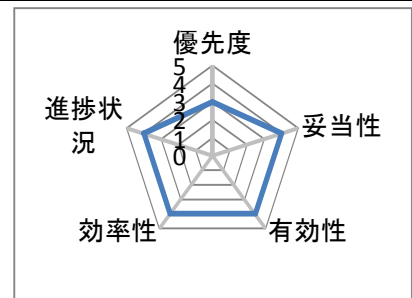
指標名2		一冊当たりの貸出コスト							
指標説明(式)		図書購入事業費÷貸出冊数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	52	10	19.2	52	520.0	55	105.8	
	実績	50	97	194.0	55	56.7			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	閉架書庫にある図書を図書館2階の思索の広場で展示をすることで、普段、書庫に眠っている図書の公開を行い、貸出に努めた。	4
効率性	手段の最適性	事業の重要性により、選書については業務委託項目から除外し、引き続き司書の専門性を生かした選書を行った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	学校図書館を含む関係機関との連携の促進



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	子ども読書活動推進計画の更新を行い、さらなる計画の推進を図っていく。

配点	32.5
総合評価	24



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302010100		事業の種類	5		
年度	25	事務事業名	青少年育成補助金事業		予算事業名	青少年育成補助金事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	岡部 一成	
取組み事項		青少年健全育成体制を整備する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年及びその保護者						
	誰(何)を対象として	青少年及びその保護者						
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年のための生涯学習活動を推進することにより、青少年の健全育成を図る						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		青少年の団体に対し補助金を交付する					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	青少年芸術文化助成金	団体数	0	0	0	0	
	事業補助金交付団体	団体数	2	2	2	2	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.028	0.028	100	0.028	100	0.028	100	
	臨時職員		0.000	-		-		-	
支出内訳	人件費	536,444	523,208	98	532,566	102	549,057	103	
	事業費	205,000	826,535	403	205,000	25	245,000	120	
	合計	741,444	1,349,743	182	737,566	55	794,057	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	741,444	1,349,743	182	737,566	55	794,057	108	
合計	741,444	1,349,743	182	737,566	55	794,057	108		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		青少年芸術文化活動助成金							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2		事業補助金交付団体							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	2	2	100.0	3	150.0	3	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			

【効率性】

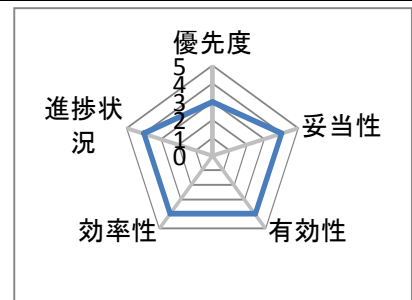
指標名1		青少年芸術文化助成金							
指標説明(式)		助成金÷団体数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2		事業補助金							
指標説明(式)		金額							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	120000	120000	100.0	200000	166.7	200000	100.0	
	実績	80000	160000	200.0	160000	100.0			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	少子化や団体加入に対する意識の変化等により、団体の会員数は減少傾向にあるが、青少年健全育成のための事業を支援することは必要である。	4
	期待する目標	様々な事業を展開することで、青少年の健全育成・地域の活性化に寄与している。	
効率性	コストの節減	団体の活動内容を検証しながら、補助金の額を検討していく	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	少子化により会員数が減少傾向である



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	団体の活動に対する検証を続ける

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020100		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	こども学習センター管理事業		予算事業名	こども学習センター管理事業 優先度		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	宮崎 義正		担当者名	三浦 貴史
取組み事項		青少年活動の機会や場の充実を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例						
事業の目的	誰のために(具体的に)	不登校児童生徒、青少年及び子育て中の保護者						
	誰(何)を対象として	施設管理						
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な施設管理						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		教育の拠点施設としてのこども学習センターの施設維持管理を行う。 こども学習センターには、子育て学習センター、少年育成センター、適応教室、教育研究所がある。						
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画		
	維持修繕件数	件	6	5	3	3		

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.304	0.308	101	0.264	86	0.224	85	
	臨時職員	0.136	0.136	100	0.136	100	0.136	100	
支出内訳	人件費	3,034,656	3,012,736	99	2,678,674	89	2,466,805	92	
	事業費	3,323,464	3,136,212	94	3,377,900	108	3,005,000	89	
	合計	6,358,120	6,148,948	97	6,056,574	98	5,471,805	90	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,358,120	6,148,948	97	6,056,574	98	5,471,805	90	
	合計	6,358,120	6,148,948	97	6,056,574	98	5,471,805	90	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)		設置目的を達成するための施設の維持管理が必要							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		各年度の決算額(千円)							
指標説明(式)		前年比(人的経費、臨時的経費を除く。)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	3,379	3,329	98.5	3,558	106.9	3,005	84.5	
	実績	3,323	3,136	94.4	3,378	107.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ほぼ達成されているが、更なる向上の余地がある。	4
	市民サービス	現状を維持している。	
効率性	コストの節減	必要最低限のコストで運営しているが、施設の老朽化に伴い、維持修繕等の費用が発生する。	4
	手段の最適性	事業実施する課による施設管理が効率性を高めると考えられる。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

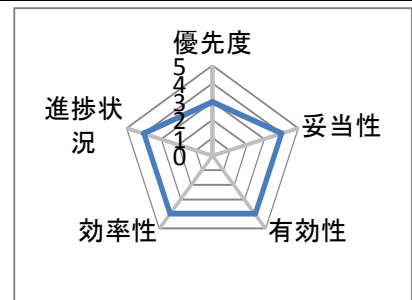
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	土地借用の期限を勘案し、施設の継続等の検討が必要となる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	市長事務部局と連携し、借用先のIHIと土地購入も含めた検討を行う。



配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020200		事業の種類	4	
年度	25	事務事業名	青少年育成事業		予算事業名	青少年育成事業	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	西角 隆行		担当者名	岡部 一成
取組み事項	青少年活動の機会や場の充実を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名		青少年育成事業(イングリッシュキャンプ)					
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年及びその保護者					
	誰(何)を対象として	青少年及びその保護者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年のための生涯学習活動を実施することにより、青少年の健全育成を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		げんキッズイングリッシュキャンプ、げんキッズチャレンジウォークを、体験事業として実施する。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	げんキッズイングリッシュキャンプ	人数	50	50	50	50	
	げんキッズチャレンジウォーク	人数	0	30	14	0	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.920	0.920	100	0.920	100	0.620	67	
	臨時職員	0.400	0.400	100		0	0.200	-	
支出内訳	人件費	8,517,584	8,374,216	98	7,389,370	88	5,808,809	79	
	事業費	2,226,895	2,646,346	119	2,554,582	97	2,694,000	105	
	合計	10,744,479	11,020,562	103	9,943,952	90	8,502,809	86	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	500,000	590,000	118	540,500	-	560,000	104	
	一般財源	10,244,479	10,430,562	103	9,403,452	85	7,942,809	84	
合計	10,744,479	11,020,562	103	9,943,952	90	8,502,809	86		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		げんキッズイングリッシュキャンプ参加人員							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	50	50	100.0	50	100.0			
指標名2		げんキッズチャレンジウォーク参加人員							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	30	30	100.0	30	100.0	0	0.0	
	実績	0	30	-	14	46.7			

【効率性】

指標名1		げんキッズイングリッシュキャンプボランティア人員							
指標説明(式)		ボランティア人員数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	11	11	100.0	16	145.5	10	62.5	
	実績	6	7	116.7	5	71.4			

指標名2		げんキッズチャレンジウォークボランティア人員							
指標説明(式)		ボランティア人員数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	8	7	87.5	6	85.7	0	0.0	
	実績	0	7	-	2	28.6			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	参加者数についてイングリッシュキャンプは維持できたが、チャレンジウォークは半減した	3
	市民サービス	子どものニーズに応える事業展開を行い、適切なサービス提供を行う	
効率性	コストの節減	事業全体としては、参加者数に対し効率的に運営出来ている	4
	手段の最適性	ボランティアも参加し、実施している	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

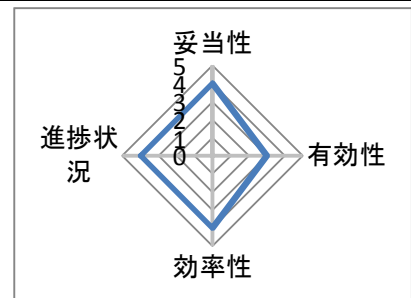
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	チャレンジウォークの参加者減少もあり、事業内容を含め全体的な事業再構築の必要性がある

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	イングリッシュキャンプの内容にチャレンジウォークの要素を加えることで、より効果的で楽しめる事業内容に変更する



配点	32.5
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020300	事業の種類	4
年度	25	事務事業名	放課後子ども教室推進事業	予算事業名	放課後子ども教室推進事業 優先度
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課	
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名 岡部 一成
取組み事項	青少年活動の機会や場の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定 無
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童とその保護者			
	誰(何)を対象として	小学校児童			
	意図(どのような状態にしたいのか)	放課後に安心安全に活動できる場所の確保及び地域・世代間交流			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		放課後子ども教室事業を実施し、放課後、安心できる学習の場、遊びの場を提供するとともに、地域住民との交流活動の場を提供する。				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	開設校	学校数	4	5	6	7

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.144	0.144	100	0.144	100	0.124	86	
	臨時職員	0.720	0.720	100	0.672	93	0.680	101	
支出内訳	人件費	3,142,104	3,149,352	100	3,064,610	97	3,038,393	99	
	事業費	1,057,229	1,201,268	114	1,843,080	153	2,248,000	122	
	合計	4,199,333	4,350,620	104	4,907,690	113	5,286,393	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	1,064,000	991,000	93	1,100,000	111	992,000	90	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,135,333	3,359,620	107	3,807,690	113	4,294,393	113	
合計	4,199,333	4,350,620	104	4,907,690	113	5,286,393	108		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		開設学校数							
指標説明(式)		学校数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
学校数	目標	4	5	125.0	6	120.0	7	116.7	
	実績	4	5	125.0	6	120.0			
指標名2		参加児童数							
指標説明(式)		延参加児童数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人	目標	6000	6500	108.3	9500	146.2	15000	157.9	
	実績	5923	8987	151.7	13725	152.7			

【効率性】

指標名1		受け入れ一校あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷開設学校数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	805449	971764	120.6	861136	88.6	755199	87.7	
	実績	1049833	870124	82.9	817948	94.0			

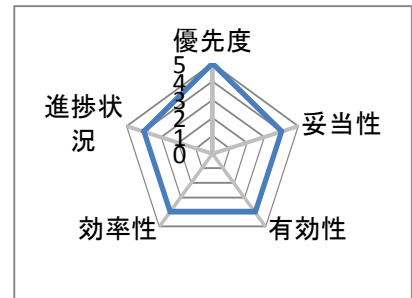
指標名2		受け入れ一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷延べ参加者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	536	748	139.6	543	72.6	352	64.8	
	実績	709	484	68.3	357	73.8			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	参加児童は増えている	4
	市民サービス	様々な活動を通して、子どもの能力を引き出す	
効率性	コストの節減	指導ボランティアの適切な配置により、無駄のない運営が行われた	4
	手段の最適性	指導ボランティアによる適切な運営が行われた	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	指導ボランティアの確保



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	開設学校数の増と全体的な参加者の増加により、一人あたりのコスト削減が図れた。

配点	32.5
総合評価	28



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302030100		事業の種類	1	
年度	25	事務事業名	補導委員活動事業	予算事業名	補導委員活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	石堂 賀人
取組み事項		補導活動や相談体制の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例(平成14年条例第42号)					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年					
	誰(何)を対象として	青少年					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることを目的とする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		少年の補導、少年の非行防止、関係諸機関との連絡調整、青少年や家族の悩みに対し適切な助言と指導の充実を図る。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	補導回数	回	243	210	302	300	
	補導従事者数	人	1067	954	1008	1000	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.138	0.104	75	0.096	92	0.096	100	
	臨時職員	0.000	0.004	-	0.004	100	0.004	100	
支出内訳	人件費	1,404,894	1,119,844	80	1,065,046	95	1,105,273	104	
	事業費	1,481,957	1,520,392	103	1,491,523	98	1,559,000	105	
	合計	2,886,851	2,640,236	91	2,556,569	97	2,664,273	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,886,851	2,640,236	91	2,556,569	97	2,664,273	104	
	合計	2,886,851	2,640,236	91	2,556,569	97	2,664,273	104	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の非行を防止し、その健全な育成が図れた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた青少年育成活動が効果的に実施できた。	
効率性	コストの節減	効率的なコストの運用が図れた。	4
	執行体制の効率性	効果的に活動体制により、効率的に行うことができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

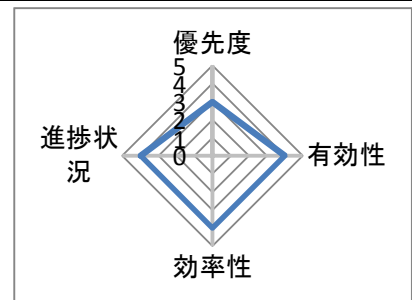
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	地域住民・自治会等の継続的な協力を得る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	地域住民・自治会等の活動への理解と協力。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302040100		事業の種類	1		
年度	25	事務事業名	青少年問題協議会運営事業		予算事業名	青少年問題協議会運営事業 優先度		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹		担当者名	石堂 賀人
取組み事項		地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市青少年問題協議会設置条例 地方青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号)第6条						
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年						
	誰(何)を対象として	青少年						
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の指導、育成、保護及び矯正						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		青少年問題協議会において、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する事項を調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を行う。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.088	0.068	77	0.064	94	0.064	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-		-		-	
支出内訳	人件費	1,010,144	832,168	82	809,298	97	838,173	104	
	事業費	92,400	107,800	117	100,100	93	124,000	124	
	合計	1,102,544	939,968	85	909,398	97	962,173	106	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,102,544	939,968	85	909,398	97	962,173	106	
合計	1,102,544	939,968	85	909,398	97	962,173	106		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の指導、育成、保護及び矯正。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた実施体制により効果が得られた。	
効率性	執行体制の効率性	協議会の運営が効率的に行われた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

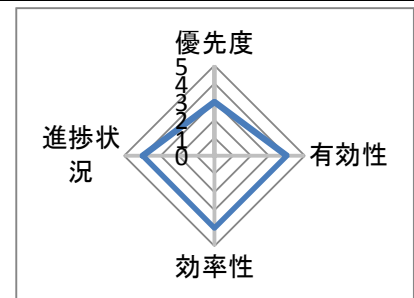
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	青少年の指導、育成等の適切な活動。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	法律に基づいた活動の実施。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302040200		事業の種類	1	
年度	25	事務事業名	青少年健全育成活動事業		予算事業名	青少年健全育成活動事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	石堂 賀人
取組み事項		地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例(平成14年条例第42号)					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年					
	誰(何)を対象として	青少年					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることを目的とする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		中学校区青少年健全育成協議会の活動を通して、環境浄化活動や青少年の問題行動の未然防止を地域ぐるみで取り組む。また、青少年や家族の悩みに対し、適切な助言と指導の充実を図る。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	教育相談	件	51	61	79	70	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.176	0.180	102	0.160	89	0.160	100	
	臨時職員	0.000	0.012	-	0.008	67	0.008	100	
支出内訳	人件費	1,704,904	1,726,092	101	1,566,778	91	1,629,365	104	
	事業費	6,771,673	5,900,143	87	6,559,713	111	6,917,000	105	
	合計	8,476,577	7,626,235	90	8,126,491	107	8,546,365	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	229,000	229,000	100	229,000	100		0	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	8,247,577	7,397,235	90	7,897,491	107	8,546,365	108	
	合計	8,476,577	7,626,235	90	8,126,491	107	8,546,365	105	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		相談経費							
指標説明(式)		事業決算額÷相談件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	117600	108650	92.4	118100	108.7	98814	83.7	
	実績	112861	96724	85.7	83034	85.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることができた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた育成活動が実施できた。	
効率性	コストの節減	効率的なコストの運用が図れた。	4
	執行体制の効率性	学識経験者等による執行体制により効率的活動の実施が行えた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

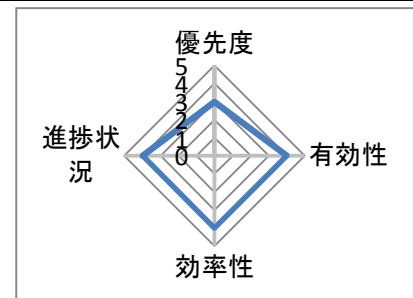
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	より効果的な活動体制の整備

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	スクールソーシャルワーカーの活動を有効かつ効率的に活用する。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302040300		事業の種類	4	
年度	25	事務事業名	相生市民さわやかあいさつ運動事業		予算事業名	相生市民さわやかあいさつ運動事業(ふるさと応援基金事業)	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	森田 敏雄	
取組み事項	地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民総ぐるみのあいさつ運動を推進することにより、青少年の健全育成や社会性を育むとともに、地域の青少年は地域で守り育てる意識の高揚を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要						
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.026	-	0.027	104	
	参事以下職員			-	0.120	-	0.120	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費			-	1,239,770	-	1,287,909	104	
	事業費			-	2,694,650	-	500,000	19	
	合計			-	3,934,420	-	1,787,909	45	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	3,934,420	-	1,787,909	45	
	合計			-	3,934,420	-	1,787,909	45	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	啓発物資等により、広く市民に呼び掛けることができた。	4
効率性	手段の最適性	啓発用のぼりの管理方法。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

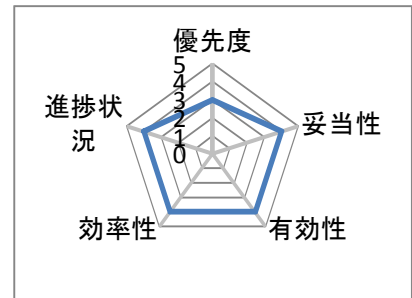
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	啓発の方法

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	啓発の方法



配点	32.5
総合評価	24